

立命館宇治中学校・高等学校

生徒寮「ひとつ屋根 友と集い 友と語る」

寮運営部長・社会科担当 古家 利幸

本校では海外や他府県出身生徒のために、生徒寮 FIRITS HOUSE（380人収容・6階建て）を擁しています。二人一部屋となっており、各階には談話室、ランドリーなどがあり、1階にはハイブリット室（パソコン設置、個別に無線 LAN でもインターネットに接続）があります。

生徒寮を①学びと安らぎの場、②自主・自立の人間形成の場、③人間的交流と文化創造の場と位置付け、教員4名とハウスマスター7名・食堂スタッフ7名との緊密な連帯のもとで日常生活や学習面、安全管理などを多数で寮生を支えています。2010年12月現在 101人（男子65人 女子36人）の生徒が寮生活を送り、約半数が帰国生です。

当生徒寮では日常の生活においても、自宅での生活に出来る限り近づけるよう工夫を凝らし、数々の行事を行っています。4月当初からバーベキュー大会、近隣の子供達と一緒に花火大会、月見会、クリスマスパーティー、鏡開きなど。寮生の入学や卒業の際は、新人歓迎会や三年生の卒寮式など盛りだくさんです。このような行事の企画は寮生委員会（寮生組織）が自主運営をしています。委員長以下スタッフが定例の委員会で議論し開催しています。また病気のときはハウスマスターがお世話をし、食事は特別メニューを提供しています。元気な子が病気にもなっていないのに「おかゆ」が食べたいなど好評です。



花火大会（地域の子供達と共に）

また当寮は地域との交流も大切にしています。先に書きました「花火大会」は文字通り地域との融合をモットーに計画し、地域の子供たちとともに「夏のひと時の思い出」として寮生は記憶に留めています。例年地域の子供たちの参加は50～60名にのぼり、保護者の方々を含めると大変な人数になっています。地域の子供たちにとっても夏のシーズン到来とともに待遠しい行事の一つです。この行事以外にまだたくさんの企画があります。昨年以降の様子はすべてホームページに掲載していますので、ご覧いただければ幸いです。

学習面では新入生の学習習慣定着の観点から、午後9時より一年間の集団学習を行っています。定期試験の2週間前には、教室や食堂を24時間解放し、寮生たちは試験対策に集中しています。先輩が後輩を教えるケースや日直の教員に教えてもらうなど充実した環境にあります。寮生仲間と共に暮らした三年間。集団生活ではお互いの気持ちを理解すると共に、他をいたわり、自分を鍛え上げ、自立心を育む場所、それが立命館宇治高等学校の FIRITS HOUSE（フィリッツ・ハウス）生徒寮です。



観月（月見）の会

古家 利幸（ふるや としゆき）

立命館宇治中学校高等学校
寮運営部 部長・社会科担当

寮の運営に携わって今年4年目になり、週に2～3回程度寮を訪問しています。

